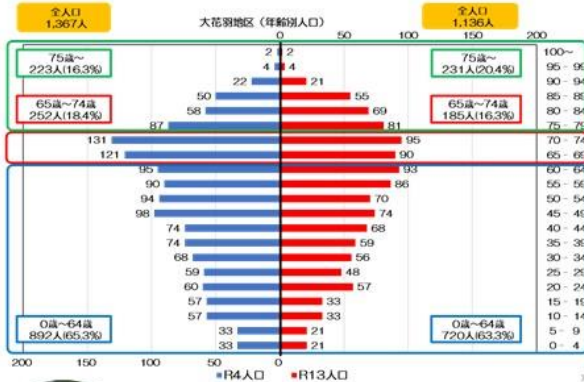


大花羽地区の現状

▶平成25年から令和4年までの10年間の人口と世帯数の推移

人口は減少しましたが、一方で世帯数は増加しており、単身世帯の増加、核家族化が進んでいると思われます。



令和4年と令和13年の年齢別人口の比較 (推定)

75歳以上の割合が増加する一方で0歳～64歳、65歳～74歳の割合が減少し、さらに若い年齢層になるにつれて人口数が減少する予想となっており、少子高齢化が進むと推測されます。



渡辺 裕一氏
(武蔵野大学教授)

将来、少子高齢化・人口減少に移行していくと推測されますが、このことは悪いことではなく、社会や地域の状況がそのように変わっていくということです。それに伴って、地域で今まで出来ていたことが出来なくなったりと、地域活動も変わっていくので、皆さんで地域の今後を考えていきましょう。

第1回講演会・意見交換会の様子や参加者の感想



40代～80代まで
16名が参加!



- ・地域の方たちと色々な話ができて楽しかった。
- ・地域の皆さんが日頃どう思ってるか知れてよかったです。
- ・近所の交流ができてよかった。 など

第1回意見交換会の内容、資料はこちらから↓



第1回意見交換会の参加者からの意見はこちら!

子育て世代も必見!

第2回大花羽地区意見交換会

子どもからお年寄りまでが
住みやすい地域にするために

2023年12月9日(土) 9時30分～11時30分

大花羽公民館 (大輪町464番地5)

対象 大花羽地区にお住まいの方が関係のある方ならどなたでもOK! (小中学生、高校生、大学生の参加もお待ちしております)

申込み QRコードからお申込みいただくか、問い合わせ先にご連絡ください(当日参加もOK!)

お申込みはこちらから↓



アドバイザー



渡辺 裕一氏
(武蔵野大学 教授)

話し合いの内容

- ①第1回意見交換会の確認・意見の追加 (意見は内側に記載してあります)
- ②地域の関心ごとの順位付け
- ③関心ごとに対する取り組みしやすいことの順位付け

友達と一緒に参加しましょう!

お子様もOK! おもちゃもあるわよ

無料よ!



第1回意見交換会の参加者からの意見はこちら!

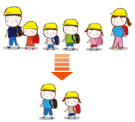
主催 問い合わせ先

常総市 市民生活部 市民と共に考える課
TEL 0297-23-2111 (代表)

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

1

- ・子どもがいない
- ・子どもの声が聞こえない
- ・少子化



- ・一人暮らし
- ・高齢化（1人、2人暮らし）
- ・老老で生活されている方が増えた

- ・学校がなくなった
- ・閉校により地域閉鎖

- ・犬のフンの放置
- ・ごみのポイ捨て

- ・人が集まらない
- ・集落センターの利用

- ・ハクピシン

- ・お店がない
- ・買い物難民



- ・交通の便が悪い

- ・国民年金

- ・70歳以上の高齢ドライバーのシルバーマークなし

- ・お寺のお布施

- ・美妻橋の混雑

2

- ・お年寄りが気軽に集える場所づくり
- ・小学生とお年寄りの交流



- ・市のイベントが減った
- ・夏祭り
- ・子どもが減って子ども神輿がなくなった
- ・秋祭り なくなったり簡素化している
- ・地域の顔合わせの機会が減った



- ・近所の外国人との交流がない

- ・未婚者が多い

- ・独居が増えた
- ・高齢者が多く役員のなり手がいない
- ・買い物不便
- ・免許を返納した際の公共交通機関がない

- ・年金生活で生活に不安



- ・用水の除草剤を早く配布してもらいたい
- ・下水・排水

3

- ・子どもがいない
- ・子育て



- ・不登校の人の居場所 フリースクール
- ・赤ちゃんから年配の人の居場所づくり
- ・公園がほしい



- ・大花羽小の今後の活用
- ・学校のプール 水が張られている
- ・ごみのポイ捨て マナーが悪い
- ・空き缶
- ・家の前 事故が多い
- ・スピードを出す車が多く危ない
- ・道路が狭い
- ・道路を安全に
- ・家の前の道路が悪い
- ・県道の交通量が多すぎる



- ・空き家が増えた

- ・近所付き合いが減った

- ・神社・氏子

- ・鬼怒川の洪水対策
- ・美妻橋が混んで困る

2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

1

- ・交通の便の良いまち



- ・安心安全やさしいまち

- ・県立病院を常総市に



- ・適当に仕事がある

- ・長生きしても邪魔にされない

- ・自分の方法だけでなく他人のやり方を知りたい

2

- ・娯楽の場が欲しい
- ・大花羽小学校の教室を利用
- ・学校の有効活用 スポーツ大会等



- ・独居者のいないまち
- ・一人暮らしでも年金生活できるようにしたい
- ・労力・金銭的負担の少ない生活

- ・近所付き合いが楽しいまち



- ・高齢で運転したくない
- 運転しなくてよいまち

- ・静かであり【このままで】
- ・緑が多い【このままで】



3

- ・みんなが心地よく過ごせるまち

- ・オーガニック給食導入 →健康になる
- ・無農薬野菜オーガニック食を発展



- ・買い物がスムーズに何でも置いてある店が欲しい
- ・家にあるいらぬものをみんなで循環させる →物々交換



- ・大花羽小をうまく利用してみんながつながるコミュニティ
- ・子育てにやさしいまち
- ・母さん同士がつながる



- ・無料タクシー
- ・買いものや医者に行ける足の確保

- ・子どもたちが安心して遊べる場所がある
- ・公園など自由に遊べる場所がある



- ・訪問医療の充実
- ・医者確保
- ・介護

- ・情報発信をしてほしい

- ・孤立しない
- ・結婚を進める